

大垣市長をはじめ、大垣市職員の皆様にVRで浸水を疑似体験して頂きました

令和4年5月24日、大垣市役所で「浸水体感VR体験会」を開催しました。石田市長、菊池副市長をはじめ、大垣市の職員約20名の皆様にVRで浸水を疑似体験して頂きました。石田市長からは「臨場感を感じられた。今後、訓練などで地域の方々が体験すれば早期避難に繋がるのでは無いか」との感想を頂きました。コロナ禍で皆様に体験頂ける機会が減少していましたが、6月には大垣市の防災訓練で地域の方に体験して頂く予定です。

「大雨から大切な命を守る」ため、感染症対策を施しながら、徐々に体験会を再開して行きたいと考えています。

